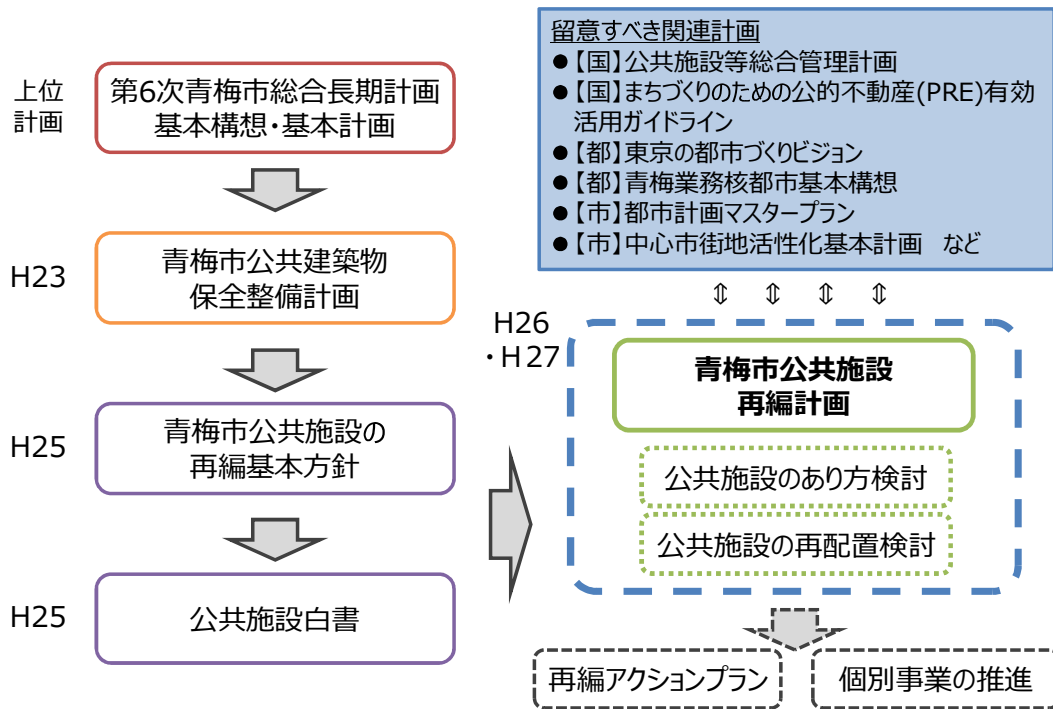


# **青梅市公共施設再編計画**

## **現在までの取り組み**

## 計画の位置付け

これまでに策定した計画や方針と、平成 27 年度に策定する「再編計画」の位置付けを以下にまとめました。



再編計画の位置付け

## 計画の対象

### 対象施設の考え方

再編計画の策定にあたり、計画の対象施設について、以下のように計画しています。

まず、市が保有する公共施設は、概ね再編検討の対象としますが、以下のように施設用途によって、仕分けをおこなっています。

- 文化・生涯学習施設：木造文化財3住宅は対象外とする。
- 診療所・医師寮は対象外とする。
- 下水ポンプ場：特殊かつ単一な用途で、インフラとして必要な施設であり、他施設との複合などの可能性が低いため対象外とする。
- 屋外便所・消防施設他：一つ一つの施設規模が狭小のため対象外とする。
- 公園管理棟：一つ一つの施設規模が狭小のため対象外とする。（ただし、規模・用途が異なる交通公園管理棟は対象）
- 閉鎖施設、EV棟：対象外とする。

結果として、市が保有する全306施設中、162施設を対象とします。以下に施設用途ごとにとめました。

施設用途	市有施設	対象施設	コメント
市庁舎等	2	2	全施設対象
福祉施設	10	10	全施設対象
文化・生涯学習施設	11	8	木造文化財住宅は対象外
スポーツ施設	14	14	全施設対象
市民センター施設	23	23	全施設対象
病院・診療所・医師・看護師寮等	13	5	診療所・医師寮は全て対象外
学校校舎・学校体育館	53	53	全施設対象
学童保育所	5	5	全施設対象
市営住宅	26	26	全施設対象
消防施設他	54	0	消防施設は全て対象外
葬祭場等・環境施設	6	6	全施設対象
下水ポンプ場	21	0	下水ポンプ場は全て対象外
公園管理棟・屋外便所	54	1	原則対象外、交通公園管理棟のみ対象
その他	14	9	閉鎖3施設、EV2棟等は対象外
合計	306	162	

その他に、市が関係する以下の施設を検討対象または参考施設に加えました。

- 建築物以外の市有スポーツ施設：建築物以外も施設配置の際の検討対象とする。一般体育施設（24施設）、水泳場（5施設）。
- 学校内等に設置している学童保育所：施設配置の際の検討対象とする。（13施設）
- 建物は市有ではないが、公共用途の施設：建物が市有でなくとも、用途が公共的な場合、今後、市有施設との複合化、集約化の可能性があるので、対象とする。（中央図書館）
- 私立保育園：保育施設の配置検討の際、参考施設とする。（31施設）

結果として、205施設を再編計画の対象、31施設を計画の参考とします。

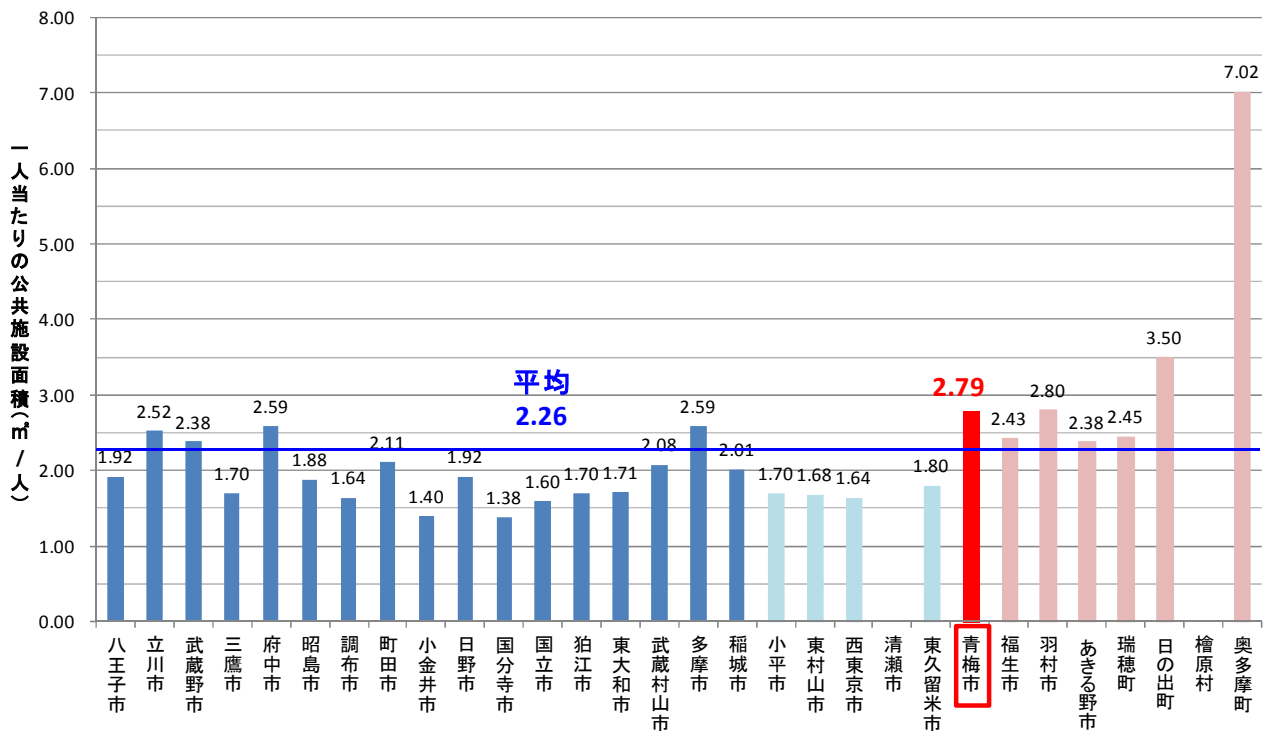
## 計画の目標設定

### 現状の公共施設面積

現在の青梅市人口 1 人当たりの公共施設面積は、「公共施設白書」によると、2.79 になります。これは、東京都多摩地域の平均値 2.26 から、考えるとやや大きい数値になります。

市域面積が大きいなど青梅市の特徴も要因と考えられますが、人口減が予想されている多摩地域においては、他市より積極的な計画の目標を立てるべきと考えています。

### 東京都多摩地区市町村の人口 1 人当たりの公共施設面積比較①



出典) 青梅市の人口、公共施設延床面積: 青梅市公共施設白書(平成 25 年 11 月)

他数値: 自治体別人口・公共施設延床面積リスト(東洋大学 PPP 研究センター HP)

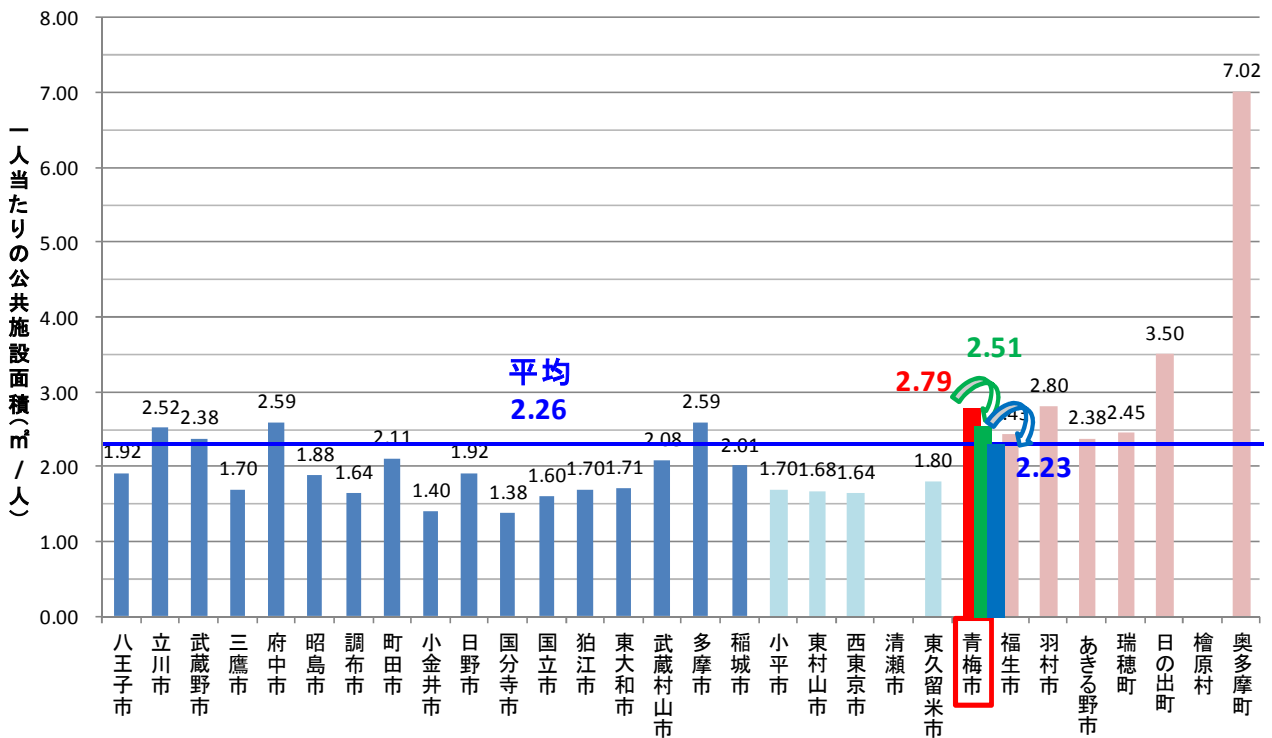
### 期間設定

再編計画の設計期間は、計画策定後の平成 28 年度を開始年度とし、「公共建築物保全整備計画」に倣い、20 年間で 1 期間として、設定します。

### 暫定目標設定

仮に、当面の目標を、20 年間で公共施設床面積を 10%削減と想定すれば、一人あたりの公共施設面積は、2.79 ㎡から 2.51 ㎡ (-0.28 ㎡) となります。さらに、20 年間で 10%削減 (40 年間で 20%削減) し、2.23 ㎡ (累計 -0.56 ㎡) とすると、現在の多摩地区平均 2.26 ㎡を下回ることができます。

## 東京都多摩地区市町村の人口1人当たりの公共施設面積比較②

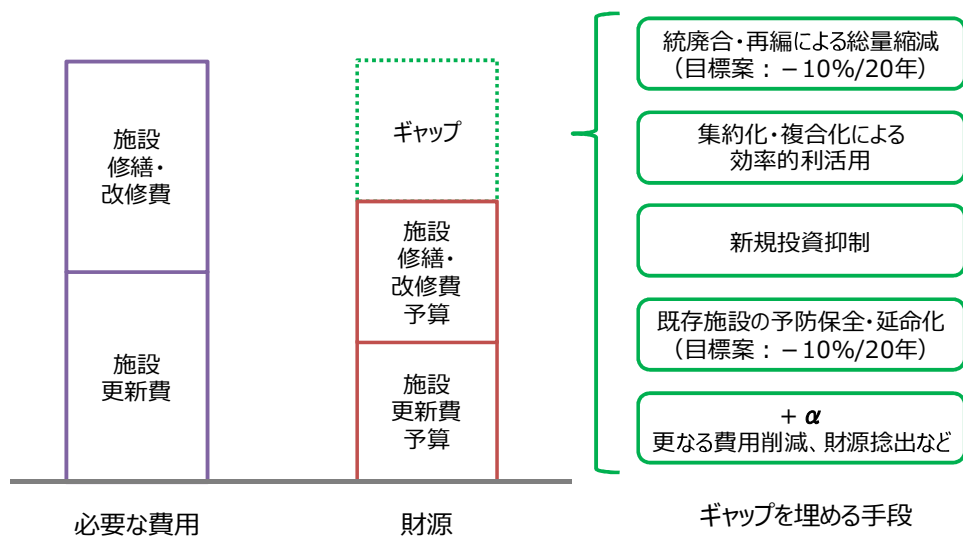


そこで、暫定目標として、現在の多摩地区の平均を下回るべく、公共施設面積を、20年間で10%の削減、40年間で20%の削減を目標として考えています。

### 財源と必要費用とのギャップ確認

今後の計画策定では、暫定目標に対し財政面にも着目します。財源と見込み費用とのギャップを把握した上で、ギャップを埋めるための手段として、活かされる計画策定を考えています。

### 財源と必要費用のギャップイメージ



## 市民からの意見聴取

### 市民アンケートの実施

再編計画の策定にあたり、公共施設に関して、広く市民の皆様のご意見をお聴きし、問題意識を共有しながら課題の解決に向けた対応を検討するため、公共施設に関する市民アンケートを実施しました。

以下に実施したアンケートの概要を記します。

- 調査時期：平成 26 年 12 月 5 日から平成 26 年 12 月 26 日まで
- 対象者：無作為抽出した青梅市在住の 18 歳以上の 2,000 人
- 調査方法：郵送による配付、回収
- 設問数：16 問
  - ◆ 公共施設の現状と課題
  - ◆ 公共施設の利用状況（2 問）
    - 過去 1 年間の公共施設別利用状況
    - 公共施設を利用していない理由
  - ◆ 市が保有する公共施設についての考え（6 問+自由記入）
    - 青梅市の公共施設の取り組みに対する認識
    - 公共施設に対して今後すべき対策
    - 優先的に維持すべきと考える公共施設
    - 削減していくべきと考える公共施設
    - 公共施設において利用者が負担すべき費用
    - 公共施設の今後の運営方法のあり方・サービスの必要性
  - ◆ 回答者属性（7 問）
- 回答者：758 人（回答率：37.9%）

アンケートでは、以下の選択肢に多くの票が得られました。

- 現在ある公共施設の統廃合や機能の集約化・複合化を行い、施設数を減らして、配置を再編すべき
- 利用度や稼働率が低い施設や市民ニーズに合わなくなった公共施設から削減していくべき
- 公共施設の使用料について、使用する照明や空調など、一部の経費は利用者が負担すべき
- 青梅市として、医療施設や学校、福祉施設を優先して維持していくべき

再編計画の策定や方向性に関しては、市民意向との齟齬はないものと考えています。計画策定や施策判断の際には、さらに結果を分析し、検討材料とします。

なお、アンケート結果は、平成 27 年 3 月より、青梅市 HP にて公表しています。

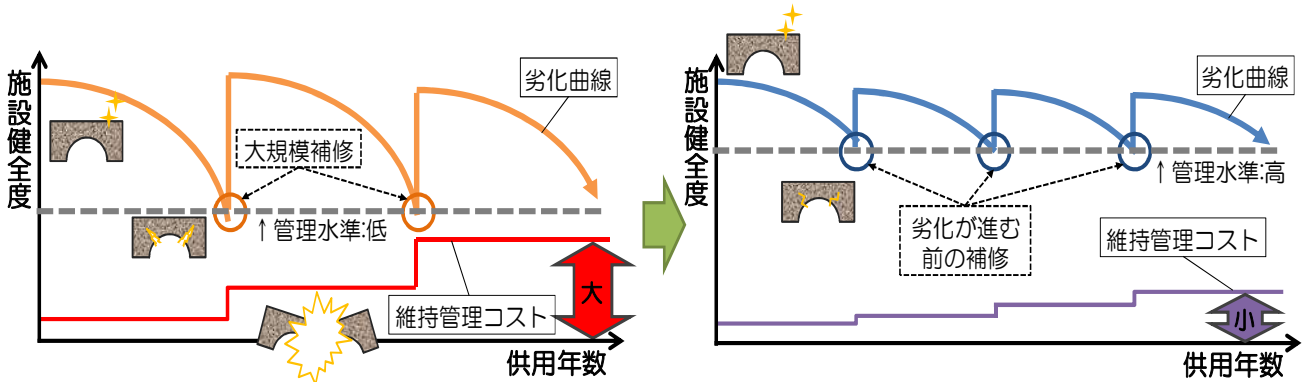
■青梅市公共施設等再編対象マップ

地域名	東部地域 (116,710人)							北部地域 (6,337人)		西部地域 (14,561人)		
地区名 (H26/4月人口)	青梅 (第1支会) 勝沼/西分町/江江町/本町/仲町 上町/森下町 裏宿町/天ヶ瀬町 滝ノ上町/大柳町/日向和田 (11,386人)	長淵 (第2支会) 駒木町/長淵/友田町/千ヶ瀬町 (21,554人)	大門 (第3支会) 吹上/野上町/大門/塩船 谷野/木野下/今寺 (20,671人)	東青梅 (第8支会) 東青梅/根ヶ布/餅間町 (16,034人)	新町 (第9支会) 新町/末広町 (19,886人)	河辺 (第10支会) 河辺町 (15,936人)	今井 (第11支会) 藤橋/今井 (11,243人)	小倉木 (第6支会) 富岡/小倉木/黒沢 (4,228人)	成木 (第7支会) 成木 (2,109人)	梅郷 (第4支会) 畑中/和田町/梅郷/柚木町 (10,899人)	沢井 (第5支会) 二俣尾/沢井/御岳本町 御岳/御岳山 (3,662人)	
市庁舎等				庁舎 (2010) 22,098 教育センタービル分室 (1987) 1,159				(建設年) 建設後経過35年以上 面積 面積 面積 面積 面積 建設後経過10年以下 3,000㎡以上 1,000~3,000 500~1,000 100~600㎡ 100㎡未満 建築物以外の市有庫				
福祉施設			障害者サポート (1991) 1,117 障害者利用施設 (1988) 153	福祉センター (1971) 8,830 福祉センター (1986) 2,380 しるべえ児童学童園 (1988) 537	子育て支援センター (1988) 560		自立支援センター (1987) 1,767 自立支援センター (1988) 1,524	小倉木保健福祉センター (1984) 702			沢井保健福祉センター (1984) 540	
市民センター	青梅市民センター (1982) 981 天ヶ瀬市民センター (1982) 1,458	長淵市民センター (1977) 728 長淵市民センター (1977) 612	大門市民センター (1972) 809 大門市民センター (1972) 630	東青梅市民センター (1981) 734 東青梅市民センター (1978) 869	新町市民センター (1985) 760 新町市民センター (1985) 907	河辺市民センター (1985) 780 河辺市民センター (1985) 923	今井市民センター (2000) 775 今井市民センター (1986) 898	小倉木市民センター (1979) 617 小倉木市民センター (1979) 696	成木市民センター (1978) 617 成木市民センター (1978) 698	梅郷市民センター (1978) 610 梅郷市民センター (1974) 618	沢井市民センター (1978) 608 沢井市民センター (1988) 822 多目的室 (1986) 544	
社会教育施設等	美術館 (1984) 1,674 市民会館 (1986) 3,307 永山ふれあいセンター (1980) 1,085 豊の里市民会館 (1983) 998	郷土博物館 (1978) 788 収蔵庫 (1967) 675		東原公園水泳場管理棟 (1978) 788		中央図書館 (2007) 3,440			北小倉木ふれあいセンター (1975) 2,188			御岳ふれあいセンター (1981) 414
建築物以外の市有施設	東の里公園水泳場 (1978) 132 永山公園水泳場 (1971) 523 永山公園水泳場 (1978) 134 永山公園水泳場 (1978) 395 豊の里市民会館 (1983) 291	友田レク広場管理棟 (1978) 178	長淵水泳場 (1984) 194			わかやま公園水泳場 (1981) 588 わかやま公園水泳場 (1971) 6,842 わかやま公園水泳場 (1971) 208	わかやま公園水泳場 (1981) 588 わかやま公園水泳場 (1971) 6,842 わかやま公園水泳場 (1971) 208	青梅スタジアム管理棟 (2004) 142	ちがむら球技管理棟 (1981) 191			沢井市民センタープール (1984) 191
学校施設	中学校 第一中 (1988) 6,920 第一中 (1988) 1,168 第一中 (1984) 1,144	第二中 (2011) 8,140 第二中 (1984) 1,383	第三中 (1988) 7,175 第三中 (2016) 1,174 吹上中 (1980) 6,585 吹上中 (1980) 996	聯合小 (1974) 6,718 聯合小 (1974) 1,035	新町小 (1988) 7,544 新町小 (1988) 1,095 新町中 (1981) 7,065 新町中 (1981) 1,120	河辺小 (1971) 6,897 河辺小 (1971) 748	今井小 (1978) 5,857 今井小 (1978) 996 藤橋小 (1988) 5,031 藤橋小 (1988) 936	第七小 (1978) 4,051 第七小 (1978) 1,135	成木小 (1974) 3,318 成木小 (1986) 1,085	第五小 (1970) 6,067 第五小 (1981) 930	第六小 (1978) 4,809 第六小 (1984) 897	
学童保育所	第一学童保育所 (2008) 351 第二学童保育所 (1982) 280 友田学童 (1977) 849	第三学童保育所 (1988) 7,175 第三学童保育所 (2016) 1,174 吹上学童保育所 (1980) 6,585 吹上学童保育所 (1980) 996	第四学童クラブ (2008) 440 第五学童 (1988) 232 若草学童 (1988) 6,660 聯合学童 (2007) 721	河辺学童保育所 (1988) 6,897 河辺学童保育所 (1971) 748	今井学童保育所 (1978) 5,857 今井学童保育所 (1978) 996 藤橋学童保育所 (1988) 5,031 藤橋学童保育所 (1988) 936	第七学童保育所 (1978) 4,051 第七学童保育所 (1978) 1,135	成木学童保育所 (1986) 3,318 成木学童保育所 (1986) 1,085	第五学童保育所 (1970) 6,067 第五学童保育所 (1981) 930	第六学童保育所 (1978) 4,809 第六学童保育所 (1984) 897			
病院等			総合病院 (1978) 28,816 救急センター (2000) 18,064 PET-RC (2008) 320 臨牀研修医学生員住宅 (1988) 1,575 1,174									
葬祭場等環境施設		火葬場 (2007) 2,128 市民斎場 (1988) 2,098		リサイクルショップ (1984) 2,373 リサイクルショップ (1984) 1,602 リサイクルショップ (1984) 459 リサイクルショップ (1988) 173								
公園管理棟等			交通公園管理棟 (1981) 540									
その他	美術館 搬来室 (1988) 191			聯合O (1971) 1,746 東青梅O (1986) 767	末広倉庫 (1975) 165	河辺町南自治会館 (1974) 338	総合O (1981) 2,655 藤橋O (1982) 1,486	しんがら (1986) 1,103			御岳交差点O (2012) 409	
市営住宅	高瀬住宅 (1987) 3,629 日向和田住宅 (1980) 2,100 梅郷町第2住宅 (1987) 197	千ヶ瀬第1住宅 (1980) 949 千ヶ瀬第2住宅 (1985) 1,382 千ヶ瀬第3住宅 (1984) 1,496 友田住宅 (1986) 2,594	大門第1住宅 (1980) 2,063 大門第2住宅 (1980) 2,475 大門第3住宅 (1977) 721 吹上住宅 (1983) 920	東青梅 (1986) 1,098		河辺第1住宅 (1987) 1,832 河辺第2住宅 (1970) 1,832	藤橋第1住宅 (1978) 1,083 藤橋第2住宅 (1976) 964	富岡第1住宅 (1970) 1,621 富岡第2住宅 (1970) 1,832	柚木住宅 (1978) 631 和田第1住宅 (1988) 1,968 畑中第1住宅 (1988) 3,420 畑中第3住宅 (1982) 508	畑中第2住宅 (1982) 870 畑中第1住宅 (1988) 1,968 畑中第3住宅 (1982) 508		



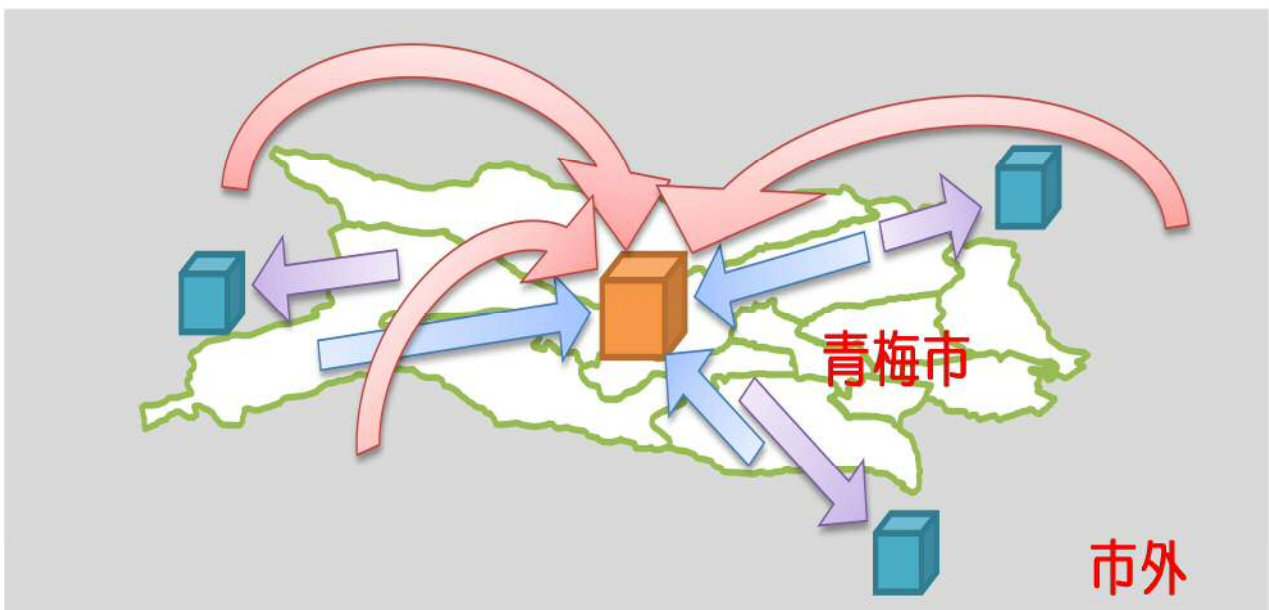
## 公共施設再編手法

(1)	現状維持・長寿命化
手法	原則、市（一部は地域）に唯一の用途の施設で、将来的にも必要と判断できる施設は、長寿命化を図りつつ維持する。



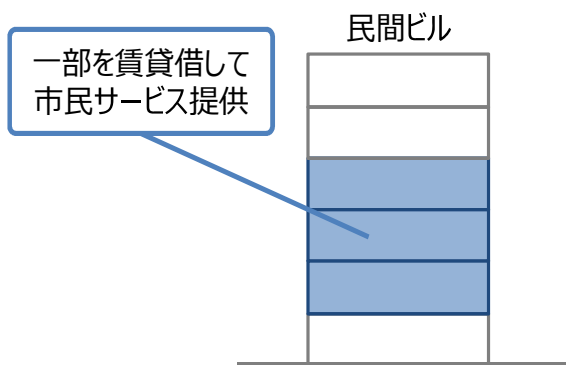
施設の長寿命化イメージ

(2)	周辺自治体との連携促進（市からの施設利用・市外施設の利用）
手法	利用が市内にとどまらない施設は、長寿命化を図りつつ、積極的に市外からの利用を推進する。 また、施設使用料等で市の負担軽減が可能な場合は、別途検討する。 一方で、周辺自治体が施設を保有していることで、非所有とできる場合は検討する。



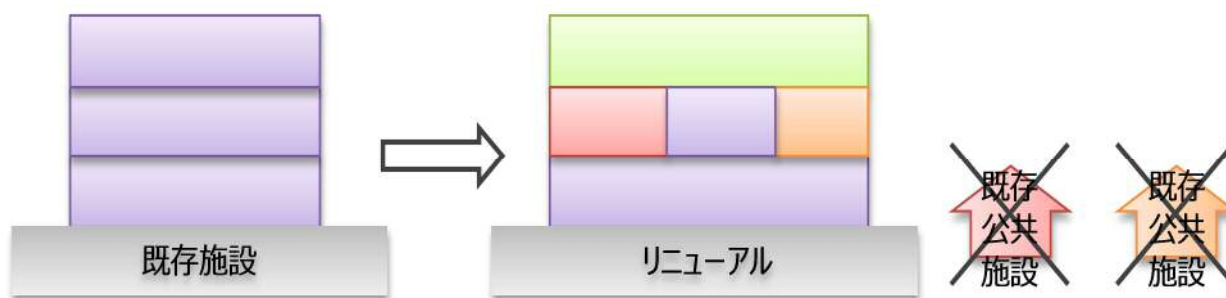
周辺自治体との連携促進イメージ

(3)	非所有運営・民間活用
手法	市が所有・運用すべき必要がない施設は、積極的に施設所有を手放す、または、民間を活用して施設運営を任せる。



非所有運営イメージ

(4)	複合化・集約化
手法	近傍に類似用途の施設や空きスペースがある場合は、複合化・集約化を推進する。面積不足の場合の増築や老朽化の場合の複合化建替えも併せて検討する。



複合化・集約化のイメージ

(5)	施設廃止・解体（原則、復活しない施設）
手法	類似用途が重複している施設や未稼働施設は、整理・縮小を検討し、施設廃止の上、施設解体や用地売却を推進する。

(6)	その他
手法	再編計画内での個別な詳細検討が困難なものについては、別途検討する。既に検討済みの計画があるものは踏襲する。